

議案第43号
令和元年度宝塚市一般会計補正予算（第6号）

資料11 NET119の概要について

1 NET119とは

NET119は、聴覚や言語に障害があり、119番など音声による緊急通報が困難な方が、スマートフォンなどで全国どこからでも簡単にインターネット機能を利用して緊急通報を行うためのシステムです。

画面にタッチすることで通報ができ、あらかじめ用意された定型文を選択して通報場所の様子や状況を指令センターに通報できます。

2 利用対象者

本市に在住の119番など音声による緊急通報が困難な方としています。

3 導入経過

(1) 本市では、平成23年度から共同運用を開始した宝塚市・川西市・猪名川町消防指令センターにおいて、聴覚・言語に障害がある方の緊急通報システムとしてWEB119を導入していました。

WEB119（旧）とNET119（新）の大きな違いは次のとおりです。

ア WEB119（旧）は、本市で登録された方は全国どこから通報しても本市に繋がります。この場合、管轄する消防本部に電話等で連絡する必要があります。

イ NET119（新）は、本市で登録された方が市外から通報した場合は、発信地を管轄する消防本部に繋がります。

※ 現時点では、NET119を導入していない消防本部があり、その場合は登録した本市に繋がります。

ウ NET119（新）は、異なる事業者間での連携が取れるため、委託している事業者に関係なく、発信地を管轄する消防本部に繋がります。

※ 現時点では、すべての事業者間での連携は取れていないため、その場合は登録した本市に繋がります。

(2) 上記の課題を解消するため、国（総務省消防庁）の「119番の多様化に関する検討会」において、NET119を全国で導入するための課題と解決方法が整理さ

れ、東京オリンピック・パラリンピックが開催される令和2年度（2020年度）を目標に全国の消防本部で導入を進めるよう通知があったものです。

(3) この通知を受け、本市では指令業務を共同で運用する川西市及び猪名川町と協議し、本年1月にWEB119からNET119へ移行したものです。

4 参考資料

NET119災害通報システムのご案内・・・資料11-2

以上